

頭部外傷の診断に対する Dual Energy CT の有用性に関する研究のお知らせ

大阪府立中河内救命救急センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2019年9月17日～2021年3月31日

〔研究課題〕

頭部外傷の診断に対するDual Energy CTの有用性に関する研究

〔研究意義〕 〔研究目的〕 体幹部の診断のために造影剤を用いた後に撮影された頭部 CT では、造影剤の影響で頭蓋内血腫や脳挫傷の範囲を正確に評価できないことがよくあります。本研究は、Dual Energy CT で撮影した頭部 CT 画像を解析することで、造影剤の影響を排し外傷による脳出血の程度や挫傷範囲を正確に診断できるかを検討します。

〔対象・研究方法〕 2019年2月1日から2021年3月31日までに大阪府立中河内救命救急センターに来院され、頭部 CT を撮影された外傷の患者さんが対象となります。なお、外来診療のみで帰宅となった患者さんは除外します。診療録の中で、年齢、性別、身長、体重、受傷年月日・時刻、入(退)院年月日・時刻、手術内容、手術施行年月日、発生状況、バイタルサイン、既往歴・共存症、常用薬、受傷原因、来院時の所見(身体所見・検査所見など)、採血データ、輸液・輸血投与量、頭部 CT 画像データ、治療内容および転帰に関する情報を匿名化して、頭部外傷の診断に対して Dual Energy CT の有用性に関する探索を行い、頭蓋内の出血や挫傷などに対する的確な診断が行えるかについて検討します。

〔倫理的配慮・個人情報の取り扱い〕 個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号等)は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。倫理委員会などの承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。本研究における情報管理責任者は舟久保岳央です。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 所長代行 山村 仁 情報管理責任者: 医員 舟久保 岳央

住所: 大阪府東大阪市西岩田 3-4-13 TEL: 06-6785-6166, FAX: 06-6785-6165